学校番号	1011

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	4	1	All Aboard! English Communication I be 4th Edition English Grammar 24

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅠの授業は、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」、「話すこと（発表）」、「書くこと」という技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことをもとに、情報や考え方について話したり、書いたりする言語活動を多く行います。積極的に授業に参加しましょう。
・英語の語彙については、実際のコミュニケーションのなかでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。つねに「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・音読は、外国語学習のなかでとても大切な練習のひとつです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人に伝わるように心がけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつや簡単な指示を理解することができる。 ・日常的に必要なことがらについて、内容を聞き取ることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校などの身の回りのことに関する短い会話や説明を聞き、挿絵や写真などを参考にしながら理解することができる。	・日常生活で使われる英語の中の語句や簡単な文章を理解することができる。 ・基本的な語句や表現で書かれたごく短い物語を読み、挿絵や写真を参考にしながらあらすじを理解することができる。 ・身近な事柄について簡単な英語で書かれたごく短い説明を読み、挿絵や写真を参考にしながら概要を理解することができる。	・相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・相手のサポート（ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど）があれば、ごく身近なトピックについて、簡単な語句や表現を使って質疑応答をすることができる。	・簡単な語句や文を用いて、自分のことを紹介できる。 ・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・自分についての基本的な情報を、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 ・ごく身近なトピックについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと」、「書くこと」による実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Pre-L1 My Name is Ito Neko Pre-L2 I like Junk Food!	聞くこと	a: be 動詞や一般動詞を用いた簡単な会話を理解することができる。 b: be 動詞や一般動詞に注意して会話を聞くことができる。 c: 相手の自己紹介について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: be 動詞や一般動詞を用いた簡単な英文を理解することができる。 b: 相手の自己紹介について、読んだ内容を活用することができる。 c: 文章のなかで、be 動詞や一般動詞に注意して読むことができる。	定期考査
		話すこと （やりとり）	a: 会話のなかで、be 動詞や一般動詞を適切に使うことができる。 b: 会話のなかで、聞き手にわかりやすく話そうとしている。 c: 簡単な会話のなかで、be 動詞や一般動詞を適切に使用することができる。	定期考査 （プレゼンテーション）
		書くこと	a: be 動詞や一般動詞の用法を理解し、簡単な英文を書くことができる。 b: be 動詞や一般動詞を使って、読む人を意識して簡単な文を書くことができる。 c: be 動詞や一般動詞を使って、自己紹介を簡単な英文で伝えることができる。	定期考査 （プレゼンテーション）
	中間考査			
	L1 Breakfast around the world L2 Australia’s Cute Quokkas	聞くこと	a: 過去形や進行形に注意して、簡単な会話を理解することができる。 b: 過去形や進行形に注目し会話を聞くことができる。 c: 世界の朝食やクオッカについて、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: 過去形や進行形を用いた簡単な構文の意味、用法を理解できる。 b: 世界の朝食や動物が題材の英文を読み、読んだ内容を活用することができる。 c: 英文のなかで、過去形や進行形の用法に留意して読むことができる。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 過去形や進行形を会話のなかで適切に使うことができる。 b: 会話のなかで、過去形や進行形を用いて自分の思いや考えを簡単な英語で伝えることができる。 c: 会話のなかで、過去形や進行形を適切に使用し、自分の思いや考えを伝えることができる。	定期考査 （スピーキングテスト）
		書くこと	a: 過去形や進行形を理解し、簡単な英文を書くことができる。 b: 過去形や進行形を用いて、読む人を意識して簡単な文を書くことができる。 c: 自分の予定について、読む人を意識して、過去形や進行形を適切に使用して書くことができる。	定期考査
	期末考査			
2	L3 A Train Driver in Sanriku	聞くこと	a: 助動詞や不定詞に注意して、簡単な会話を理解することができる。 b: 助動詞や不定詞の用法に注目し会話を聞くことができる。 c: 自然の景色や職業紹介について、必要な情報を聞き取ることができる。	定期考査

	L4 A Miracle Mirror	読むこと	a: 助動詞や不定詞を用いた簡単な構文の意味、用法を理解できる。 b: 自然の景色や職業紹介について、読んだ内容を活用することができる。 c: 英文のなかで、助動詞や不定詞に留意して読むことができる。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 助動詞や不定詞を会話のなかで適切に使うことができる。 b: 会話のなかで、助動詞や不定詞を用いて、自分の思いや考えを簡単な英語で伝えることができる。 c: 会話の中で、助動詞や不定詞を適切に使用し、自分の思いや考えを伝えることができる。	定期考査 （スピーキングテスト）
		書くこと	a: 助動詞や不定詞の構文を理解し、簡単な英文を書くことができる。 b: 助動詞や不定詞を用いて、読む人を意識して、簡単な文を書くことができる。 c: 過去のことがらについて、読む人を意識して、助動詞や不定詞を適切に使用して書くことができる。	定期考査
	中間考査			
	L5 Learning from the Sea L6 A Funny Picture from the Edo Period	聞くこと	a: 受け身や動名詞に注意して、簡単な会話を理解することができる。 b: 受け身や動名詞に注目し会話を聞くことができる。 c: 部活動紹介や浮世絵について、英文から必要な情報を聞き取ることができる。	定期考査
		読むこと	a: 受け身や動名詞を用いた簡単な構文の意味、用法を理解できる。 b: 部活動紹介や浮世絵について、読んだ内容を活用することができる。 c: 英文のなかで、受け身や関係代名詞に留意して読むことができる。	定期考査
		話すこと （やりとり）	a: 受け身や動名詞を用いた文に関する英語の決まりや特徴を理解している。 b: 部活動紹介や浮世絵について、簡単な英語の表現を用いて話している。 c: 部活動紹介や浮世絵について、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	定期考査
		書くこと	a: 受け身や動名詞の基本的な用法を理解している。 b: 部活動紹介や浮世絵について、考えたことを簡単な語句をもちいて、まとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題について、受け身や動名詞を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査
	期末考査			
3	L7 A Diary of Hope L8 A Door to a New Life	聞くこと	a: 比較や現在完了形に注意して、簡単な会話を理解することができる。 b: 比較や現在完了形の用法に注目し会話を聞くことができる。 c: アンネの日記やロボットについて、英文から必要な情報を聞くことができる。	定期考査
		読むこと	a: 比較や現在完了形を用いた簡単な構文の意味、用法を理解できる。 b: アンネの日記やロボットについて書かれた文章を読んで、要点をとらえている。 c: 英文のなかで、比較や現在完了形に留意して読むことができる。	定期考査
		話すこと （やりとり）	a: 比較や現在完了形を用いた簡単な構文の意味、用法を理解できる。 b: アンネの日記やロボットについて、簡単な英語の表現を用いて話している。 c: 地球環境などについて、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	定期考査 （スピーキングテスト）
		書くこと	a: 比較や現在完了形の基本的な用法を理解している。 b: アンネの日記やロボットについて、自分が考えたことを簡単な語句を用いてまとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題について、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度